

SMFLみらいパートナーズ(株)
電子デバイス設備部長

下田力氏

三井住友ファイナンス
&リース(株)(SMFL、
東京都千代田区)は、半
導体などの電子デバイス
製造装置に関連する中古
売買事業および同事業の
周辺事業を、10月1日付
でSMFLみらいパート
ナーズ(株)(東京都千代田
区)へ移管した。SMFL
は、約30年にわたって



業移管がもたらすメリッ
トをお聞かせ下さい。
下田 当部では、半導
体を中心とした電子デバ
イス製造装置の中古売買
や、その周辺のサービス、
リース・ファイナンス取
引を展開しており、ワー
ルドワイドのネットワー
クを長年にわたって構築
してきた。今回の事業移
管により、中古売買取引
の周辺にある各種サービ

ス強化する。パートナ
ー企業と連携した装置の
リファービッシュのほ
か、装置移設においては
輸送や一時保管にも対応
するワンストップサービ
スを提供していく。さら
には、SMFLみらいパ
ートナーズが従前より取
り組んでいる太陽光発電
設備を設置して電力を供

開していた際は、業法上
の制約により新品装置の
取り扱いは限定的であっ
た。しかし今後は、新品
装置や関連パーツなどを
含め、より幅広く柔軟な
提案で生産増強をサポー
トすることもできる。装
置メーカーとの良好な関
係と資金力を活かして、
デバイスメーカーの短納
期ニーズを満たす商品や
サービスを展開する。
——2023年度の事
業収益について。
下田 中古装置の販売
台数ベースは、前年から
減少したものの、過年度
に仕入れていた装置の販
売が順調であったこと
で、事業収益はプラス成

中古から新品装置まで幅広く提案

さらなる付加価値の向上へ

展開。目まぐるしく状況
が変化する業界におい
て、中古製造装置の売買
から設備リースまでを広
く手がける総合力は、多
くの顧客から
高い評価を得
るとともに、
長年培った経
験・ノウハウ、
そして専門知
識に裏打ちさ
れた信頼で、

給するサービ
スなどの相
乗効果も得
て、電子デバイス製造工
場に対するより幅広いソ
リューションを提供する
とともに、新たに新品装
置関連の事業にも取り組
んでいく。
——新品装置関連と
は。
下田 SMFLの一事
業部としてビジネスを展

長とすることができた。
——24年度上期は。
下田 周知のとおり、
データセンターや生成A
I関連など一部のデバ
イスは活況だが、車載やパ
ワー半導体市場は低調
で、NANDの本格的な
回復もまだ見えていな
い。しかし、そのような
難しい事業環境において

過度に見える見通した。中
古装置ビジネスでは、仕
入れが重要な要素となる
が、設備更新が比較的早
いメモリーメーカーから
余剰設備を購入する機会
は継続的にある。当社で
は200mmおよび300
mmの前工程装置を中心
に引き続き一定台数の在庫
は確保できており、お客
様のニーズに柔軟に対応
することが可能だ。
また、当社では韓国に
クリーンルームを併設す
る保管スペースを保有し
ている。今後は、優良な
パートナー企業と連携し
てリファービッシュ対応
も充実させることで、装
置の付加価値向上を図っ
ていく。
——設備リース・ファ
イナンス関連の状況は。
下田 現状は、半導体

